

消防防災航空隊との連携訓練を実施

郡山地方広域消防組合消防本部

郡山地方広域消防組合消防本部では、5月25日（水）、三春町の滝桜駐車場で福島県消防防災航空隊と連携した訓練を行いました。

今回の訓練では、林野火災発生時の上空からの防災ヘリによる散水活動を想定し、田村消防署の水槽車から福島県消防防災ヘリ「ふくしま」へ給水する手順の確認を行いました。

今後とも、関係機関と連携した訓練を積極的に行い、地域一体となり「誰一人取り残さない」消防を目指してまいります。



石油コンビナート等災害対応訓練を実施

新潟市消防局

新潟市消防局北消防署では、令和4年6月16日（木）、石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所において、共同防災組織及び自衛消防隊と連携し石油コンビナート等災害対応訓練を実施しました。

当日は、58年前の新潟地震により、大規模な石油タンク火災が発生したことを教訓に、訓練では初動対応、通報、情報伝達を行った後、大型高所放水車と大型化学車等により一斉放水を実施しました。

今後も、訓練を重ねることで各関係機関との連携強化に努めてまいります。



消防通信

望

楼

ぼうろう

国際消防救助隊・隊員選考を実施しました

堺市消防局

堺市消防局では、3月1日と2日に、特別高度及び高度救助隊員の総勢37名を対象として、国際消防救助隊員に必要な技能及び知識を評価する隊員選考を実施しました。選考は筆記及び実技に大別し、筆記についてはJDRホームページ、FOG、SOP及び令和3年度IRT指導員会議資料に基づいた内容とし、実技については令和3年度堺市消防局国際消防救助隊訓練計画の教育訓練に基づいた内容（ロープ・ショアリング・クリビング・ASR2・資機材メンテナンス・CSRМ）で選考を行いました。今後も隊員のスキルアップに努めてまいります。



大規模災害対応訓練施設を活用した近隣消防本部との合同訓練を実施

呉市消防局

呉市消防局では、平成30年7月豪雨を教訓に複雑多様化する自然災害への対応能力の強化と地域防災力の強化を目的として整備した大規模災害対応訓練施設を活用して、土砂災害を想定した近隣消防本部との合同訓練を実施しました。

この訓練は、土砂に埋没した要救助者を救出する想定で実施し、土留めの設定や土圧を解除する際の注意点などを確認し、知識や技術の共有と連携力の強化を図ることができました。今後も訓練を通じて、様々な災害への対応能力向上を図ってまいります。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】